

ナショナルエレベーター工業株式会社の「SDGs宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、「77SDGs支援サービス」を通じて、ナショナルエレベーター工業株式会社（以下、「当社」といいます。）の「SDGs宣言書」の策定を支援いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業の「SDGs」への取組みを支援してまいります。

記

企業名	所在地	事業内容
ナショナルエレベーター工業株式会社 （代表取締役 大場 秀兵）	宮城県仙台市青葉区上愛子字 松原47-12	製造業

（企業概要）

当社は1961年10月に創業（創業60周年）のエレベーター製造業者であり、ビル・ホテル向けの一般的なタイプのほか、病院等で利用される寝台用や全面ガラス張りの展望用など、様々な種類のエレベーターを取扱い、東北全域で事業を行っています。

設計から製造、据付工事、アフターサービスに至るまでの一貫した社内システムを構築しており、オーダーメイドでの設計・施工により多様なニーズに対応するとともに、専門技術スタッフによる365日24時間サポート体制など、安心・安全かつ快適な移動空間を提供しています。

今後も環境や地域貢献等を通して持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

注. 当社の「SDGs宣言書」については、別紙のとおりです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。





SDGs宣言書

ナショナルエレベーター工業株式会社
2022年5月20日



当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組カテゴリ	SDGs達成に向けた重点的な取組テーマ	取り組みの内容	関連が強いSDGsゴール
製品サービス	品質保証・安全性	<p>安全管理を徹底し、品質の良いサービスを提供するための仕組みを確立しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ISO9001の取得 ● 品質目標、実施計画書の策定 ● 安全衛生委員会の定期的開催 ● 顧客満足アンケート実施 ● 設計～製作～工事～保守まで一貫したサービス提供 ● 災害等の不測の事態に備えた、組織体制の構築 	
地域貢献 社会貢献	社会への影響の配慮 持続可能な地域づくり	<p>東北を中心とする社会への貢献、災害に備えた地域への実現を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地震発生時等の迅速な復旧対応を可能とする体制をより強化します。 ● 地域に密着したCSR活動を積極的に参加しています。 ● インフラ整備を通じて、高齢化社会や地域社会に必要なエレベーターを提供し、地域の生活を支えています。 ● 365日24時間体制の故障対応し、暮らしの中で必要な地域づくりを構築しています。 ● 高校生の職場見学の受入を実施しています。 	
公正な事業 慣行・組織 体制	法令遵守・管理体制	<p>不正な取引の排除、コンプライアンスに関する方針やルールを社内外で徹底します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コンプライアンスにかかる社内体制を充実させます。 ● CSR活動、リスクマネジメント活動を強化し、コンプライアンス意識の向上を目指します。 ● 事故や災害等の不測の事態に備えBCPを策定し、定期的な教育や訓練を実施します。 	
人権・労働	ダイバーシティ 労働環境の整備	<p>ハラスメント・差別等の発生を未然に防止し、労働環境の整備を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ハラスメント、差別等が発生しないよう定期的に社内教育や啓蒙活動を実施し、相談窓口を設置します。 <p>ダイバーシティ経営を促進し、人材育成に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 多様な人材を積極的に採用するとともに活躍できるような仕組みを形成します。 	

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

